


受賞者氏名	山田 泰之	
所属	デザイン工学部 システムデザイン学科	
受賞年月日	2024年12月22日	
国内・国外	国内国外応募	
授与機関等名称	コクヨ株式会社	
受賞名	コクヨデザインアワード 2025 ファイナリスト	

コクヨデザインアワードは才能あるデザイナーの応援と共創を目的とするコクヨ株式会社が主催するプロダクトデザインの国際コンペティション。世相を反映するテーマで作品を募集し、コクヨデザインアワード2025は『prototype』をテーマに作品を募集。1次審査、2次審査を経て、最終審査に進む10組のファイナリストに選出された。


作品概要


「Universal sticker」はちょっとした突起を簡単に取り付けられるステッカー。「これ使いにくいな、こうしたら使いやすいかな？」と身近な既製品に微かな違和感や不満を抱いた瞬間、改良を加えた瞬間がアイデアのスタートかもしれない。ユニバーサルステッカーは指かがかかりやすい、押しやすい、滑りにくいをサポートする様々な形状の突起のステッカー。誰でも簡単に、目の前にある機器や道具に張り付けたり、位置を変えたりして試すことで、使いやすさを生み出す試行錯誤を行える。

<https://www.kokuyo.co.jp/award/archive/prizepast/2025.html>

受賞(研究)内容詳細



受賞者氏名	山田 泰之	
所属	デザイン工学部 システムデザイン学科	
受賞年月日	2024年6月22日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	一般社団法人 日本人間工学会	
受賞名	2024年度日本人間工学会 実践論文賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>日本人間工学会, 論文誌: 人間工学, 実践報告論文, 走行時と乗り降りの子どもの安全性を考慮した子ども乗せ自転車の開発 2023年59巻5号 p. 207-215 https://doi.org/10.5100/jje.59.207 の論文に対して受賞した.</p> <p>論文の概要</p> <p>近年, 日本の都市部では自転車の利用が増加している. この際, 子ども乗せ自転車での転倒等での子どもの損傷リスクが懸念される. 本研究では, 日本の都市事情を踏まえ, 子ども乗せに自転車に搭乗する子どもの安全性を高めるため, 子どもの乗車位置が低い子ども乗せ自転車の実現可能性と, その効果について実験的に検証した. 子ども搭乗時を模擬した実物大自転車の横転実験により, 一般的子ども乗せ自転車よりも提案した低座席子ども乗せ自転車のほうが頭部傷害基準値を半減できるなど安全性向上の可能性を見出した.</p>	

受賞者氏名	山田 泰之	
所属	デザイン工学部 システムデザイン学科	
受賞年月日	2024年10月16日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	公益財団法人日本デザイン振興会	
受賞名	2024年度グッドデザイン賞	

部門:生活家具 対称:KUROSHIRO(家具ブランドについて)受賞した.

株式会社アベキンのデザイナーと協力して家具を提案した.


概要

黒と白、シンプルな要素で構成されたデザインの様々な家具たちが空間に自然に溶け込み、住む人の価値観やライフスタイル、個性を引き立たせます。職人技術が生み出す卓越した品質と機能性は、控えめでありながらも上質な空間を提供します。


受賞(研究)内容詳細



<https://www.g-mark.org/gallery/winners/21615>

受賞者氏名	山田 泰之	
所属	デザイン工学部 システムデザイン学科	
受賞年月日	2025年2月7日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	株式会社ミラタップ	
受賞名	ミラタップデザインアワード2024入賞	

<p>受賞(研究)内容詳細</p>	<p>ミラタップデザインアワード 2024 に「Stealth Ventilator」に入選した。</p> <p>作品概要 シームレスに壁面に溶け込む換気扇。換気扇は省略できない設備であるが、従来の換気扇は、部屋のノイズとなりやすかった。そこで、隙間から換気する構造とすることで、壁面にシームレスに溶け込ませた。 壁紙をカバーに張り付けることで、アクセントクロスなどを採用しても連続的なイメージを保てる。</p>  <p>https://info.miratap.co.jp/designaward/product/result/2024/</p>
-------------------	--

受賞者氏名	山田 泰之	
所属	デザイン工学部 システムデザイン学科	
受賞年月日	2025年2月24日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	公益財団法人フジシール財団	
受賞名	第4回フジシール財団賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>「開封体験を演出する色とテクスチャが変化する AJISAIシートの研究開発」に対して、第4回フジシール財団賞を受賞した。</p> <p>研究概要 近年、動画共有サイトで“開封動画”が娯楽化しているように、製品(モノ)だけでなく、開封体験(コト)も含めた価値を求める傾向がある。英語では Unboxing と言われ、動画共有サイトでは約 293 万本を超える動画が世界中で見られている。このように製品の価値だけでなく、梱包の開封体験も含めたデザインが求められている。例えば、桐箱のように隙間が少ない箱が Apple 社の製品をはじめとして多用されている。箱の中に説明書や注意書以外に、作り手からのメッセージを添えるなど、開封の体験を求める消費者ニーズの変化によるものと考えられる。本研究では、電力等の外部エネルギーを利用しない開封体験の新たな演出方法の実現を目的として、梱包の開封動作やそれに伴う梱包材の変形によって色や模様を可変する図 1 のような方法を検討する。具体的には、軟質 PVC シート等の樹脂素材の光弾性を用いて、開封により色や模様に変化する梱包資材の開発と、それを用いた梱包例を提案する。</p> <p>https://www.fujiseal.or.jp/support/award.html</p>	